

ACTIVITY REPORT

2016年度 オンザロード活動報告書



世界中の学校に通えない子どもたちが、学ぶ機会を得られること。これと同時に、豊かになりすぎて自分たちの幸せを実感できなくなってしまっている私たち日本人が、世界のリアルな現実に身を置くことで、忘れかけていることを体験することが、オンザロードの設立目的です。

2008年インド、2009年ジャマイカで、無料で通える学校を開校し、各国の現実に応じた学ぶ機会を子どもたちに提供しています。また、お金を寄付するだけのボランティアではなく、日本を含めた世界の旅人たちも授業時間を持ち、子どもたちにそれぞれ得意な事を教える国際交流の場を設けています。2013年7月に、インド「マザーベイビースクール」では政府認可の私立小学校ライセンスを取得し、現在は、私立小学校として運営を開始しています。

東日本大震災直後は、海外でのボランティア受け入れ経験を活かし、2011年4月上旬より宮城県石巻市牡鹿郡女川町を中心に、延べ28,000人以上のボランティアを受け入れ、多岐に渡る震災復興支援活動を始めました。現在は、経済復興活動等の長期的な活動として、昨年、復興複合施設「ロングビーチハウス」を建築、運営を開始しました。また、2011年12月より運営を行ってきた「石巻元気商店」は、2015年11月、目標としていた地元企業としての独立を果たしました。さらに、福島県での復興活動として、福島第一原子力発電所の事故の影響で、放射能の高い環境の中、外で遊べない子どもたちへの県外での保養プログラムの実施、民間団体初となる大規模な除染作業に取り組みました。現在、より地元に密着した運営を行う為、オンザロード福島支部は、「一般社団法人 F-WORD」と名を変え独立。オンザロードはオフィシャルサポーターとして連携しています。

2016年7月からは、東京・下北沢にて、売上の一部をインドの活動に寄付し、飲食することがインドの教育支援に繋がるという、新しい形の社会貢献型飲食店「Cafe&Bar Ethical（エシカル）」をオープンしました。

今後も、臨機応変に住民との連携を図り、地域に根付いた国内復興支援を宮城県石巻市で展開し、また海外においても一人でも多くの子どもが学ぶ機会を得られるように、教育支援の幅を広げ、差別のない社会を目指していきたいと考えます。



● 代表挨拶

今年度も、多くの方々の協力をいただきながら、インドの子供たちと日本人の皆さんを繋ぐ活動が、順調に発展しています。

計 14 回の現地スタディーツアーの受け入れを行い、100 名を超える皆さんに、実際に現場で子供たちと触れ合いながら、活動を共有する機会を持てました。

また、本年開店した社会貢献型飲食店「エシカル」（下北沢）では、イベントやワークショップが、週 2 を超えるペースで継続的に開催されています。

これからも、現場で、ひとりひとりに愛を注ぎながら、支援の質を高めていくこと。

そして、それを、世界中に発信して、一緒に楽しめる仲間を増やしていくこと。

その両輪を大事にしながら、インドに限らず、ジャマイカ（キングストン）、石巻、福島での活動を含めて、明るく元気に、新しいチャレンジを続けていきます。

世界は広い。人生は短い。

同じ時代に生まれた仲間として、それぞれの得意なことを活かしながら、みんなで一緒に楽しんでいきましょう！

代表理事 高橋歩



● 沿革

2008年6月10日 インド・バラナシ「マザーベイビースクール」開校

2009年4月16日 オンザロード（任意団体）として NPO 法人チャリティ・プラットフォームのインキュベーションプログラムに合格

2009年11月19日 ジャマイカ・キングストン「ジャパンミュージックカルチュラルセンター」開校

2010年6月25日 NPO 法人格の認証を受ける

2010年9月4日 全国に向けて募金箱の設置を開始

2011年4月16日 東日本大震災の支援活動を宮城県で開始

2011年7月12日 東日本大震災の支援活動を福島県で開始

2012年2月12日 JustGivingAward2013 ベストパートナーシップ賞」をオルビス株式会社と共に受賞

2013年2月15日 「YAHOO! ショッピング BEST STORE AWARD2012」の『復興デパートメント賞』受賞

2013年4月17日 「第一回日経ソーシャルイニシアチブ大賞」の「東北復興支援部門賞」受賞

2013年7月 インド・バラナシ「マザーベイビースクール」インド政府認可の私立小学校ライセンス取得

2015年3月14日 宮城県・石巻市にて、復興複合型施設「ロングビーチハウス」営業開始

2016年7月1日 東京・下北沢にて、社会貢献型飲食店「Cafe&Bar Ethical（エシカル）」営業開始

●インド 国際支援

●インド・学校活動概要

1950年に廃止されたカースト制度が、未だに根強く残るインド。富裕層の経済状況が上昇する一方で、貧困層との格差は広がるばかりです。日本にあたる高等学校までに約50%が中退し、大学や専門学校への進学率は、約21%。識字率も世界137位、75.6%（当校のある州は28州全体下位から5位約56%）と政府機関の教育向上計画とは裏腹に伸び悩んでいます。未だに多くのスラム街が残り、物乞いで生活を強いられている人々も多く、その家庭の子どもたちは学校に通えていません。

そんな状況を打破すべく、オンザロードでは2008年に、日本人ボランティア83人が、インド人大工と共に学校を建築。それから私立小学校となつた現在も、一切の学費を無料とし、誰でも通える学校として初等教育を提供しています。

今後も、未だ学校に通えていない子どもたちが就学できる環境を整えていくことで、貧困格差を減らす一助となることを目指します。

児童数：約55名 授業：月曜日～土曜日 9:00～13:30（酷暑期8:30～12:30） 基礎科目：ヒンディー語、英語、算数、理科、社会、サンスクリット語、図工
特別授業：ボランティアに来ていただいた方が特技を活かし、誰でも先生になれるクラスです。ダンスやサッカー、職業紹介、音楽の授業など、児童にとって世界の様々な文化に触れる貴重な時間であり、ボランティアにとっては、自らの特技を用いて子どもたちの見聞を広げる国際貢献が出来る交流の場となっています。

スタッフ：インド人スタッフ5名 日本人スタッフ1名 2017年3月までのボランティア数：延べ3,225人



●特別授業

ボランティアに来られた方の特技を活かして、先生となり授業をして頂ける時間です。今年度、子どもたちに大人気だったのが、インドの国技カバディーやだるまさんが転んだ、合唱などでした。更に数回ですが、パソコンの授業も行い、初めて触れるキーボードで自分の名前を打ち込む姿はとても嬉しそうでした。情報源が乏しい子どもたちには、まだ知らないことが沢山あり、この時間は彼らの世界が広がるとしても意味のあるものです。特別授業を行うボランティアの方々には、この時間の交流を通して、途上国・貧困の現実を肌で直に感じてもらい、恵まれた国に生まれ、「自分に何が出来るのか」「自分がするべきことは何なのか」などを考えて頂くきっかけとしています。



●スタディーツアー受け入れ

子どもたちも楽しみにしている、スタディーツアーの来校です。2016年度は、オンザロード主催のスタディーツアーを4回開催することが出来ました。5日間と短い期間の中で、子どもたちの家への家庭訪問や参加者考案の交流プログラムでは、子どもたちと一緒に出来るものを企画・実施していただきました。普通のツアーでは経験出来ないオリジナルスケジュールで実施しています。また、H.I.S.様と協同で行うスタディーツアーを10回受け入れました。

インドの格差社会の現状や、貧困層の生活を肌で感じてもらい、日本という恵まれた環境から出来ること、世界の現状を考えるきっかけ作りとなるよう今後も多くのスタディーツアーの催行・受け入れを行います。



●子どもたちの手作り物販売

図工の時間に、刺繍、ネックレス、ブレスレットやしおりなどを子どもたちが一生懸命製作しています。将来の職業選択が広がるように手に職をとこの授業を毎日行っています。今年は新作の「サブナ・ブレスレット」製作も開始しました。インドの国旗色である、オレンジ・白・緑と日本の国旗色の赤・白のビーズをあしらったブレスレットです。サブナとは「夢」というヒンディー語で、子どもたちの夢が叶うようにと、インドと日本の皆様が繋がっていることへの感謝の意味を込めました。子どもたちは、沢山の日本人の方々が身に付けてくれるようにと一生懸命編んでいます。そして、この時間では製作だけではなく、得意な子が苦手な子に進んで教えたり、道徳心も学んでいます。



生徒の声

SACHIN KUMAR サ钦・クマール（13歳）

ナマステ！僕はマザーベイビースクールが大好きです。勉強もですが、特別授業がとっても好き！来てくれる日本人の方とサッカーをした時、丁寧にボールの蹴り方などを教えてくれました。将来の夢がサッカー選手なので、凄く嬉しかったです！僕はもう卒業ですが、これからもこの学校で勉強する皆さんに、沢山の日本人の方が会いに来て欲しいです！



駐在員の声

林 寛与 はやし ひろよ（36歳）

元々国際協力やボランティアに興味の無かった私が、ここまで長く活動に携わるとは自分でも思いませんでした。この原動力は、もちろん子どもたちです。毎日子どもたちに生かしてもらい、多くのことを学ばせてもらっています。今後も、子どもたちへより良い教育が提供出来るように、試行錯誤の毎日ですが、奮闘していきたいと思います！



インド人教員の声

MOTHER BABY マザーベイビー（40歳・幼稚クラス担任）

「貧しい子どもたちへ学校を作りたい！」という自分の夢が叶うとは、本当に思いませんでした。学校が運営出来ていることを、日々感謝しています。まだまだ家庭の手伝いなどで、学校に通えない子どもたちが沢山いるのが現状です。将来的に村全員の子どもたちが皆、学校に通えるようになればと願っています。これからも応援よろしくお願いします！

●今後の展望

運営費不足のため、今年度の目標だったパソコン授業の開始が出来ずにいました。来年度は、必須科目に組み込めるようにしたいと思います。IT業界が急発展しているインドでは、この科目が重要視されています。街中には、パソコン塾も多くなりました。カースト制度廃止後に出来た業種なので、誰もが就業可能な職業です。低カーストが貧困を打破するために作った職業とも言われていますが、就業しているのはやはり富裕層の教育を受けてきた人々です。現在では、欧米などのIT企業で働くインド人も多く、世界の長者ランクでも上位に入っています。子どもたちの将来の夢はそれぞれですが、選択肢の1つとしてパソコン技術を身につけさせたいと思います。

マザーベイビースクール information

住所：インド共和国ウッタルプラデーシュ州バラナシ市ラームナガル村

E-MAIL:india@otr.or.jp

Facebook : <https://www.facebook.com/motherbabyschool.varanasi/>

Twitter : @MBSvaranasi



● 東京 社会貢献型飲食店

● Café&Bar Ethical (エシカル)

2008年より、インド・バラナシで学校に通えない子どもたちのためのフリースクール「マザーベイビースクール」を運営してきたNPO法人オンザロード。2016年7月より、“飲食することで、その利益の一部がインドの教育支援に寄付される”という新しいタイプのカフェ&バー「Ethical(エシカル)」を東京・下北沢にオープンしました。

お店ではインド・タイ・パリなど、東南アジアリゾート風の雰囲気の中で、日本人にも食べ易くアレンジしたアジアンエスニック料理が気軽に楽しめます。また、インドの子どもたちが作ったフェアトレード商品チャリティーの販売、ワークショップ、音楽 LIVEなど、多様多種なイベントを企画・実施しています。皆さんにインドのことを知り、感じてもらい、また売り上げの一部をインドの活動に寄付することで、一人でも多くの子どもたちが学校に通えるようになること、最低限の教育が受けられるようになることを願い、営業を行っています。



● イベント開催報告

- ・オンザロード理事長・高橋歩トークライブ：参加人数40名
- ・「Play Earth College」特別講義（毎月開催）：参加人数延べ300名
- ・ヘナタワーのワークショップ（定期開催）：参加人数延べ15名
- ・3.11 東北応援特別イベントの実施
- ・初めてのヨーガ哲学（2回開催）：参加人数延べ20名
- ・ヘンプワークショップ（定期開催）：参加人数延べ15名
- ・LGBTパートナーシップワークショップ：参加人数8名
- ・Rickie-G ライブイベント：参加人数80名
- ・「ATHANI HAROS」出版記念！松井家トークライブ：参加人数30名
- ・ステンドグラスワークショップ：参加人数1名
- ・ウクレレ教室：参加人数1名
- ・マクラメワークショップ（3回開催）：参加人数延べ12名 etc...

● エシカルのおすすめメニュー



Ethical 特製 キーマカレー
スタッフがインドで厳選したスパイスを直輸入し、オリジナルブレンドで使用！挽肉は自家製の粗挽きで食べ応え抜群です。Ethical でしか食べられない、本場の味をお楽しみください！



アジア風揚げ春巻き
自家製鶏ひき肉と春雨をたっぷり使用。ライスペーパーでひとつひとつ包みました・パリパリの食感がたまりません！



チエー (ベトナム風ゼンザイ)
ベトナムの伝統的なローカルスイーツ、チエー。ほんのり甘いココナッツミルクとタピオカ・白玉・フルーツ・粒あん等、いろんな食感と一緒に楽しめます。エシカルの、大人気スイーツのひとつです！



● 物販コーナーについて

エシカルでは、店内にフェアトレード商品を販売するスペースを設けています。インド・マザーベイビースクールの子どもたちが作った可愛いフェアトレード商品はもちろん、旅好きのスタッフがアジアの様々な場所で買い付けた雑貨やタンザニア人の友人によるタンザニアのフェアトレード商品等、様々な商品が並んでいます。時期によっては、宮城・石巻の物販販売も行っています。ご来店されたお客様にフェアトレード商品を手に取っていただき、現地に興味を持つもらえる機会の場として本スペースを展開しています。

● 今後の展望

内装工事ボランティアやクラウドファンディングのギフト購入者等、本当にたくさんの方々のご協力の元、当店をオープンすることができました。当店では、美味しいお食事と飲み物の提供はもちろん、エシカルを通じインドや石巻、そしてNPOについて知りたいという想いの元、フェアトレード商品の販売やワークショップ・イベントをたくさん企画・実施しています。今後も「人と人を繋げる場」を目指し、運営を行っていきます。



Ethical(エシカル) information

住所：東京都世田谷区北沢2丁目11-2 バティオ3F

TEL: 03-3795-3991

E-MAIL:ethical@otr.or.jp

HP: <http://www.cafebarethical.com/>

Facebook: <https://www.facebook.com/CafeBar-Ethical-195861830771079/>

Twitter: @cafebar_ethical

Instagram:cafebar_ethical

●東日本大震災復興支援

●宮城 -Miyagi-

●宮城復興支援概要

東日本大震災を受け 2011 年 4 月上旬より宮城県石巻市、牡鹿群女川町を中心に緊急支援を開始。述べ 28,000 人以上のボランティアを受け入れてきました。仮設住宅に住む被災者のコミュニティ作りや地域の絆を結ぶ交流イベントも実施し、現在は石巻の魅力を体験&発信する飲食・宿泊・地域交流が出来て、地域再生の象徴となるような復興複合施設「ロングビーチハウス」の建設し、2015 年 3 月にオープンさせました。

●復興複合施設「ロングビーチハウス」

オンザロードが石巻で活動を始めた 2011 年 4 月より、泥だし・ガレキ撤去を担当してきた石巻市渡波地区。その場所で、私たちと復興へ向けて活動を続けてきた地元の方々や仲間達と共に、地域再生の象徴となるような復興複合施設「ロングビーチハウス」の建設プロジェクトを 2013 年 12 月より始動しました。

ロングビーチハウスの建設は途中、復興地域特有の問題に悩まされ、資材不足、職人不足、更には建設費の高騰のため設計の変更等により一時中断を余儀なくされましたが、工事は徐々に進み 2015 年 3 月 14 日にオープンすることが出来ました。

オープンした現在は、通常営業の他にも定期的にイベント開催したり、イベントスペースとして地元の方々に親しまれています。

そしてゲストハウスに泊まりに来た県外のお客様とレストランに食事に来た地元のお客様が交流できる場所としても、たくさんの出会いが生まれています。

●イベント開催報告

- ・料理教室（毎月開催）：参加人数延べ 55 名
- ・笑夢カレー教室（福島の人気店、笑夢カレーから講師を招いて開催）：参加人数 12 名
- ・牡鹿半島での定置網漁体験：参加人数 7 名
- ・地元の海苔漁師さんの工場見学・海苔トークイベント：参加人数 19 名
- ・地元の牡蠣漁師さんを行く牡蠣漁体験：参加人数 7 名
- ・石巻飲食店 BBQ 交流会：参加人数 32 名
- ・地元の方による震災当時のお話が聞ける石巻アテンドツアー（2 回開催）：参加人数延べ 29 名 etc...
- 『イベント出店』
- ・女川復興祭・めぐみのフェス・ホヤ祭・バイラ女川・ap bank フェス
- ・川開き祭り・鹿妻地区のお祭り



●ゲストハウスについて



個室・ドミトリータイプがあり、旅行者だけでなく地元の方にも利用していただけるような運営を行っています。

ロングビーチハウスで会い仲良くなつたゲスト同士で、石巻観光でかけたり、地元の方が石巻を案内してくれたりと素敵な出会いが生まれています。石巻の魅力やおすすめスポットなど、情報交換の場となるよう今後も楽しいゲストハウスを目指してまいります。手づくりの木のぬくもりあふれるお部屋で、ごゆっくりとおくつろぎ下さい。

ここが石巻を愛する人々の新たな出会いの場となりますよう、全国の皆さんのお越しをお待ちしています。

●レストランのおすすめメニュー



渡波産おやつ海苔・食べ比べセット

渡波産の味海苔の食べ比べセット。渡波の若き海苔漁師さん5人それぞれの家の個性が光る海苔。別々の味海苔を食べ比べて好みの物を店内でも買えるので、お土産にぜひ！



ラクレットチーズ各種

スイス原産の溶かして削って食べるチーズ。お客様の目の前でサーブするので、店内にチーズの香りが広がり次々にご注文が入ります（笑）。チーズ好きにはたまらない、おすすめの一品です。



パレンシア風！

鶏と野菜のパエリア

スペイン・パレンシア地方で有名な魚介ではなく、肉（主にウサギ肉や鶏肉など）を使用したパエリア。お肉と、野菜でとったスープで炊き上げる、鶏の旨味と野菜のダシが美味しいパエリアです。柚子胡椒が香るアリオリソースでお召し上がりください。

●今後の展望

『津波が入ったこの場所を、人が溢れ、笑顔が溢れる場所にしていきたい！』

このような思いで始まったロングビーチハウスプロジェクト。

現在は地元スタッフも増え、県外スタッフと共に石巻を盛り上げるべく、日々奮闘しています。

『本当の意味で地域に寄り添った、地元の方々の憩いの場にして頂きたい』

『ここ渡波の街に県内外の方々が集い、石巻について見て聞いて、地元の美味しい食材を食べられる場を提供したい』

『地元の方と県内外の方が出会い・交流できる場にしていきたい』

そんな私達スタッフの想いと、石巻の魅力をもっともっと発信していきます。

そして、震災を風化させないことで防災・減災に繋がるよう、ロングビーチハウスへ訪れる方々へ伝えていきたいと思います。

震災から 6 年。オンザロードのこれまでの活動を活かし、日本中・世界中の方が遊びに来て地元の方と一緒に楽しんでもらえる場を目指します。



ロングビーチハウス information

住所：宮城県石巻市渡波浜字浜曾根の壱 47-1

TEL : 0225-98-4714

E-MAIL:lbh@otr.or.jp

HP: <http://longbeachhouse.wixsite.com/lbh314>

Facebook : <https://www.facebook.com/longbeachhouse314/>

Twitter : @LBH_ishinomaki

Instagram:longbeachhouse314

●ジャマイカ国際支援

2009年11月、音楽を始めとする文化的な放課後教室「Japan Music&Culture」を設立。音楽大学の生徒による楽譜の読み方、演奏方法などの音楽教室とカポエラ教室が行われています。現在は、治安の悪化や現地の情勢を考慮し、2013年より施設・運営を現地パートナー団体 UNIA（世界黒人開発協会）に引き継ぎました。今後も、協力関係は維持しつつも、運営主体は UNIA となり、オンザロードは1協力団体として応援して参ります。

●元気商店活動内容

ヤフー株式会社が運営する「復興デパートメント」との共同プロジェクトで、2011年12月のオープン以降、石巻市を中心とした宮城県内の地場産品を対象に Yahoo! ショッピング上のオンラインショップ「石巻元気商店」を開設していましたが、2015年11月より、地元企業として独立・新会社を設立することになりました。IT環境の整わない漁師さんなど、様々なニーズに合わせて通販が行えるよう、通販業務のバッゲグラウンドを行ってきた本プロジェクトでしたが、立ち上げ時より継続性を考えて地元への引き渡しを目標に進めてきました。そして、その目標を4年の月日を経てようやく実現することが出来ました。立ち上げ時は、4社の生産者さん、10商品から始まった石巻元気商店ですが、現在は石巻市を中心に約50社の生産者さんにその輪が広がり、商品数も累計200点以上になりました。この4年の経験を元に、より一層社会に貢献出来る事業となれるよう努める所存です。今後とも石巻元気商店を宜しくお願い致します。

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/otr-ishinomaki/>

● ● ● ● 福島 -Fukushima-



東日本大震災の福島第一原子力発電所の事故の影響で、放射能の高い環境の中では、子どもたちが外で遊べる環境は限られています。多くの人々が県外に移動する中、福島に残る子どもたちのため、放射線量の低い県や地域での外遊びの企画・運営、地元の方々に向けた情報発信を目的としたフリーペーパーの発行、地域活性化のためのイベント開催、さらに民間団体初となる大規模な除染活動を行ってきました。今後も、不定期ではありますが、官民共に連携し、必要地域からの意見や需要を考えた除染活動を行っていきたいと思います。

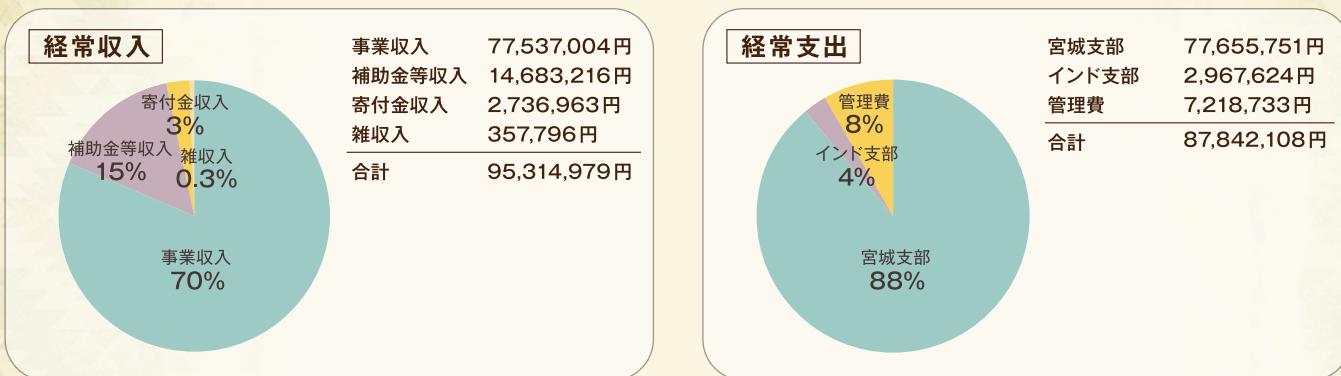
また、福島に残る子どもたちを放射能から守り、安心して身体を動かすことが出来るよう、「福島インドアパーク建設プロジェクト CHANNEL SQUARE」を始動しました。現在、円滑にプロジェクトを遂行する為、一般社団法人 F-WORLD を立ち上げ、オンザロードはオフィシャルサポーターとして連携しています。「福島インドアパーク (CHANNELSQUARE)」の建設は完了し、2015年3月から営業を開始しています。

CHANNEL SQUARE information

住所 :〒960-0112 福島県福島市南矢野目字夜梨 4-1
TEL : 024-572-5612

E-MAIL: info@channelsquare.jp
URL: <http://channelsquare.jp>

会計報告 2014年度 収支報告 2014年4月1日～2015年3月31日



メディア掲載情報

[WEB] 2016.4.4 アジアマガジン（エシカル情報）

[雑誌] 2016.6.25 地球の歩き方 2016-2017（マザーベイビースクール情報）

[雑誌] 2016.8.24 シティリビング（ロングビーチ情報）

[ラジオ] 2016.10.31 ラジオ石巻「午後もやっぱり764」（ロングビーチハウススタッフ出演）

[ラジオ] 2016.11.7 ラジオ石巻「午後もやっぱり764」（ロングビーチハウススタッフ出演）

[WEB] 2016.11.25 Yahoo! ニュース・下北沢経済新聞（エシカル情報）

[雑誌] 2016.12.21 散歩の達人（ロングビーチハウス情報）

[雑誌] 2017.1.1 ゲストハウスに泊まろう！（ロングビーチハウス情報）

[新聞&WEB] 2017.2.13 毎日新聞（エシカル情報）

支援いただいた企業・団体

学校法人近畿大学

オルビス株式会社

株式会社 NTT ドコモ 東北復興新生支援室

株式会社 H.I.S

一般社団法人 F-WORLD

株式会社 A-Works

株式会社 PLAYEARTH

特定非営利活動法人チャリティ・プラットフォーム

株式会社 JG マーケティング

株式会社イノベックス

世界一周団体 TABIPPO

afu cafe

海の家「Blue Moon」

株式会社ヤラカス館 SoooooS. カンパニー

Bird of passage

石巻信用金庫

サンタナ・グループ

グラウクス株式会社

るるぶ宮城

株式会社ジャパンコミュニケーションズ

インスティテュート あわせ開発室

TBC 東北放送株式会社

宮城県・地域復興支援課

株式会社 ongawa factory

一般財団法人東北共益投资基金

株式会社 TBS

DRESS ROOM AMI

学校法人田村学園・多摩大学

Grateful Caravan

ISLANDisco

募金箱の設置をご協力いただいている皆様

※順不同、敬称略とさせていただきます。

寄付案内

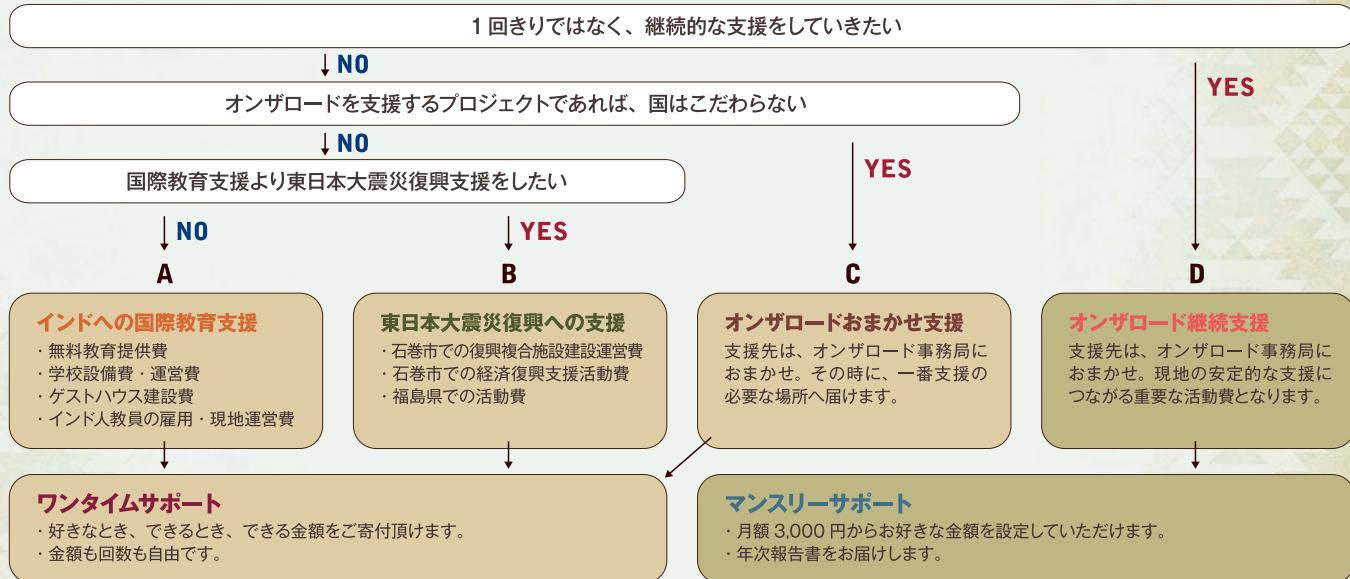
「何かしたい」の気持ちが、はじめの一歩。あなたのご支援が世界の子どもたちと被災地の笑顔を支えます。

1日100円の寄付が1年間あれば、インドの子ども1人が1年間勉強を継続出来ます。

10,000円で、インドの先生が1人雇えます。

30,000円で、東日本大震災の被災で仮設住宅に住んでいる人、また津波で家を無くされた人たちのための地域コミュニティを再生するためのお茶会を開催出来ます。

あなたにあった支援の方法は？



【ご寄付方法】 <https://otr.or.jp/donate/>

各種クレジットカードをお取り扱いしております。▼銀行からの振込はこちら▼

銀行名：三井住友銀行 下北沢支店 口座番号：普通 1491243 口座名義：特定非営利活動法人ON・ザ・ロード

あなたのご支援が、日本、そして世界の未来を守ります。より多くの方々に賛同して頂けるよう、ONザロードはこれからも活動に邁進致します！

【寄付以外の支援方法】

■宮城

【石巻元気商店】

石巻の魅力豊かな、特産物を取り揃えた商品が大人気販売中！

【ロングビーチハウス】

地元の食材を使用したスペイン風レストランのメニュー、宿泊施設情報を掲載中！

■インド

【フェアトレード商品のオンライン通販】

子どもたちの作った商品、フェアトレード商品多数揃えています。
贈り物にも最適！収益はマザーベイビースクールの運営費となります。

【ONザロード主催！インドスタディーツアー】

現地に精通しているスタッフが一緒に行くスタディーツアー。

普通の旅行では絶対に味わえない、貴重な体験になること間違いなし！

学校にいけない子どもたちへ、「笑顔」を届けられる旅を提案します。

～国籍・文化・宗教・人種を飛び越えた世界へ！～

スタディーツアーは定期的に開催しておりますので、お気軽にONザロードまでお問い合わせください。

【東京事務局ボランティア・インターン募集中！】

事務局のお手伝いをして頂ける方を募集しています！現地にはいけないけど…という方、東京で出来る「縁の下の力持ち」を！

OTR info.

NPO 法人ONザロード東京事務局

東京都世田谷区松原6丁目42-7 2階

TEL:03-6431-0507

ONザロードオフィシャルサイト <https://otr.or.jp/>

ONザロード BLOG

東京・宮城・インド共に、ONザロードオフィシャルサイトトップページよりアクセスして下さい！

Instagram cafebar_ethical フォローして下さい！

FB ファンページ イイね！して下さい！

★インド：NPO ONザロード／マザーベイビースクール

★東京：Cafe&Bar Ethical

★宮城：NPO ONザロード東日本大震災 災害支援活動 / On The Road Great Eastern Japan Disaster Relief

★福島：Channel Square/ 福島インドアパークプロジェクト

Twitter フォローして下さい！

★活動全般：@NPOOntheroad

★インド：@MBSvaranasi

★東京：@cafebar_ethical

★宮城：@OTR_saigaishien